

みいな

みんなで いっしょに なかよく

VO | 29

2012.9.20

那須塩原市男女共同参画推進条例 6つの基本理念

- 1 男女の人権の尊重
- 2 社会における制度又は慣行についての配慮
- 3 方針の立案及び決定への共同参画
- 4 家庭生活における活動と他の活動の両立
- 5 男女の生涯にわたる健康の確保
- 6 国際社会の動向を踏まえた取組

家族が一番頼りになるチーム。それぞれが信頼と感謝の心で役割を持ちチームとして機能できればすばらしい。



わだのりお ゆうこ
和田準夫・祐子ご夫妻

相手が喜ぶこと、楽しいことをすれば、自分にも還ってくる。一步踏み出す勇気が大切。



人生には恩返しの時期があります。サポートが地域・世代間交流のきっかけとなり、人のつながりや絆のプラスになればと願います。



ささき いさむ
佐々木勇・ツヤ子ご夫妻

今までみてきた子どもたちが、時々遊びに来たり、電話や季節の便りくれたりするのには本当に嬉しいです。地域孫が沢山います。



みんながいるから 私も輝ける

子どもが自立したら私は私。お互いの良さを認めあえる社会環境づくりが必要です。



おかべ みずほ
岡部瑞穂議員

女性自身が自覚し、覚悟をする。そして女性が女性を支えることができれば、結果は付いてきます。



そうとめ じゅんこ
早乙女順子議員

自分が輝いていられることは、周囲の応援があってこそ。力を遠慮なく発揮して、思いやりのある社会づくりを。



ひらやまけいこ
平山啓子議員

「やってみたい」と思い立った時が“旬”。初めからできなと決めつけないで挑戦してみることに。



やまもと
山本はるひ議員

もくじ

インタビュー

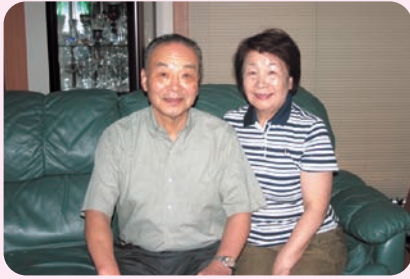
今輝いている人たちにお話を伺いました..... P2~ 3

平成23年度男女共同参画に関する年次報告..... P4~ 5

誰もがきらりセミナー募集

男女共同参画フォーラムお知らせ

4コママンガ..... P6



妻がアイデア、形にするのは夫、二人三脚で行けばどこでも怖くない

祐)小学3年生の頃から日本舞踊を始め現在に至りますが、子育てで2,3年踊りから離れた時期

がありました。また始めたいと相談したところ、義父から「芸術として自分の芸を極めるのか、社会に貢献するのか」と問われ、後者と答えました。それには資格を取ることを勧められ、夫も「今がチャンスなら、チャレンジしてみたら」と背中を押してくれました。母や友人の協力・応援もあり、今では子どもたちも理解してくれています。師匠や踊り、家族、友人との出会いに感謝し、御恩返しとして周りに貢献していきたいという思いがあります。

準)日本舞踊や伝統文化を柱にして、人様に何か役立てることはないか、地元や地域に貢献したいという想いから、21年前転勤で旧黒磯市に来て活動を始めた妻の文化活動も大切な事と応援してきました。その後海外へ転勤となったが、帰国後、以前の友人たちと活動を再開。多くの人が参加できるよう、間口を広げ、グローバルカルチャー那須”を立ち上げました。今後は、国際人、日本のこと

をよく知り、中身やアイデンティティがしっかりしている、どこに行っても通用する日本人を育てて世界に誇れる日本の文化を継承していきたいです。

家族は1チーム、助け合っていないと上手くいかない

準)私は日本の典型的なサラリーマンでしたが、2度、長期の海外転勤がありました。家族で海外に住んだのですが、環境が全く異なり、色々な事が起こってくる。その時、家族それぞれがチームとして上手く機能していないといけないと実感しました。

祐)どんな相手、シチュエーションでも五分五分にと思っています。相手のことを考えて、自分のできることを精一杯すれば思いは伝わります。

出来ることはやりたい、好きなことは続けられる

好きな物を早く見つけて好きだということに早く気付いて、自分にとっての大義名分である「志」を持って、一歩前へ出てみると人生は広がります。本当に好きなことは長く続けられ、結果として志の実現に近づくと思います。また志を伝えるためにも言葉や、声にする勇気を出すことも大切だと思います。

外国で暮らしている間、御近所さんのお付き合いの中では「和田さん家」が日本の代表なので、日本の本当の文化を伝えたいと考え、友人を呼んで伝える場を作る祐子さん、それを理解して対応する準夫さん。夫婦だからこそその思いやり、大切ですね。この地道な活動が今に続いているのだと感じた取材でした。

今輝いている人たちにお話を

岡部 瑞穂 さん / 市議会議員(2期目)



社会環境の理解、男性の理解、女性自身の考えの確立と意欲

この3つが揃えば男女共同参画社会は実現可能と考えます。現況の各組織は依然として男性を中心の構成で、下部組織として女性部があることが多いのではないのでしょうか。女性も十分に

ややっていける要素があるのに、自分自身の考えと意欲がないと楽な方向に進んでしまいます。

長年国際ソロプチミスト那須というボランティア団体で女性の地位向上を目指し活動する中で、世界での女性の地位を知りました。今後は組織団体の内容を理解し下部組織ではなく、一体となって男女共同でより以上の効果をあげられるように内部改革に尽力をしたいと思えます。

女性が女性を応援するというよりも、その人を応援するという意識を

議員は選挙でなれる職業です。選挙に必要なグループ、同窓生・所属グループ・親戚・地域性のギャップ等が女性が議員になりにくい理由だと思えます。女性の家庭内作業の軽減と理解が必要です。

常に学び、多くの人の意見を聞いて自分なりに解釈する能力を身につける

女性の知的能力・芸術・文化へのあこがれと意欲は非常に高いが、その能力を引き出しきれない社会が多く感じられます。きっかけは何であれ、機会を見つけていくことが重要です。お互いの良さを認めあうことが必要と思われま

政治の場で女性が増えるには、システムを変えて女性枠を作るなど積極的に働きかけないと難しいのでは、とのこと。社会経済情勢の変化に直面し、世の中がどのように動いているのかを知りたいという思いに駆られ、市議になられたそうです。これからも男女を問わず、お互いの良さを認めあえる社会環境づくりにご尽力して下さいと思います。

早乙女 順子 さん / 市議会議員(3期目)



男女共同参画より「男女平等」という言葉を使いたい

男女共同参画社会実現のためには、すべての差別に反対、どんな小さな差別も人権侵害も許さないことです。そのために、まず、外に向けて声を上げる前に、家庭の中の男女平等を確立すること、それは、夫との関係を平等にすること、子育てで不平等の再生産をしないことです。

女性自身が自覚し、覚悟し、仲間と共に作り上げるネットワークが大切

東京から戻った1980年、旧黒磯市には図書館が無かった。また、学童保育も無く、保育園に入れられず仕事ができませんでした。そんな状況でしたので、図書館や学童保育が欲しくて、市議会議員選挙の時に候補者に公開質問状を仲間と出したりもしました。次の選挙の時、無投票になることを知り、選挙権が行使できないことは「おかしい」と思ったことが、35歳で議員になるきっかけでした。

女性自身が自覚し、覚悟をする。そして、女性が女性を支えることができれば結果は付いてきます。

議員として活動を続けていく上で、どんな小さなことでも旗幟鮮明にします。そして「理想を掲げて妥協する」「理想無ければ妥協無し」。どこかで妥協するときは、目標としての理想が無いとなし崩しになってしまうので理想があつての妥協です。また、自分の能力の限界を知って、ネットワークの力で自分の足りない点を補います。仲間と共に作り上げていくネットワークが大切です。

市民の質を超えた議会や行政はない

「議員も市役所もダメだ」と言う人がいますが、議会や行政を変えるには、市民自らが変わること。議会や行政にお任せでなく、自分で考え判断し、行動することです。市長や議会の質は、選んだ市民のレベルです。まず、レベルを上げたいなら、自分の選んだ議員がどうか確かめて、ダメなら自分たちで議員を出す。自分が立候補する。一歩踏み出す人がいれば支持する。「しがらみ」でなく議員を選んで欲しいと思います。

誕生日(8月6日)が広島原爆の日だったため、意識をしなくても「平和、核はいらない、差別はいけない」と考え、現在の人権の活動につながってきたそうです。次のステップとして、議員でなく「最強の市民」になりたいと話して下さい、頼もしさを感じた取材でした。



子育てサポートを始めてお互いに気遣いをするようになりました

ツ)サポートは家族の協力なしではできません。家族も愛犬のルーカも、ご近所も理解して協力して

てくれています。平成11年に孫のためにという軽い気持ちでサポーター養成講座を受講し、その時の仲間に誘われ前身の「コロンの会」として活動を始めました。夫が一番変わったと思います。じいじの作る夕食は子どもたちにとっても評判が良いんですよ。

勇)何かあった時責任を負えるのか心配で最初は反対でした。しかし、2人の息子を成人させた妻の子育ての実績も認めてあげなくてはと思い折れました。子育ては任せきりだったので預かってみてとても驚いたが、慣れれば孫のような感じで自分も楽しんでます。

今までの人生経験をサポート活動で活かします

勇)妻に感心したことは、預かった短い時間の中でも写真を撮りコメントも入れたりにして親御さんに渡してあげていることです。安心すると思います。

ツ)親のいないところで子どもが何をして、どんな表情をしているのか、出来る範囲でありのままの様子を伝えていきます。

サポート会員は、それぞれの特技や個性があるはず、その時々で活かしていくことが、お子さんにとっては、とても刺激になり新鮮に感じようです。また、祖父母世代の方たちは、実の孫のように愛情を向けられること、お子さんも本当の祖父母のように感じていると思います。私たちも元気をもらえます。一人でも多くの方がサポート会員になって活動していただけることを願っています。

人生には恩返し時期があります

勇)サポートを通し地域交流や世代間交流が出来る事を実感しました。人のつながりや絆のプラスになればと願います。また、家族がもっと子どもと一緒にいてあげられる世の中になることを望みます。子育てはほんの瞬間です。体力も知力もほんのわずかな時間で成長します。そのわずかな時間を大事にしてほしいです。

勇さんには「学んで後、働き、養い、恩返しをして、そっと逝く」という座右の銘があるそうです。「そろそろ、そっと逝く準備をしているんだよ」とおっしゃいますが、愛犬ルーカと共に、もうしばらく子育てサポートへのお力添えをよろしく願いいたします。

伺いました

...編集委員のインタビューをした感想です

平山 啓子 さん / 市議会議員(3期目)



自分が輝いていられることは、周囲の人たちの応援があってこそ

男女共同参画の理想は分かっていますが、現実はまだまだ難しく女性は出産・育児が終わったら介護といつまでも自分の事が出来ません。稼業、家庭、議員

の両立は大変ですが、自分のやれる範囲でやっています。家族、近所、知人に支えられているからこそ出来ることです。また、政党の代表として出ている重みもあり、みんなから応援されている分少しでも応えていきたいです。

男女共同参画社会実現に向けてのゴールはない、普段からの思いやりが大切

その人にとって何が幸せか一概には言えないように、男女共同参画には、これがそうだというモデルやパターンといったゴールはないと思います。男も女も年齢に関係なく、相手の立場を理解することや思いやりの積み重ねが大切と考えます。

女性が遠慮なく一歩踏み出せる社会に

立場上相談を受けることが多く、聴く耳を大きくしています。議員は皆さんの代表であり、一人ひとりの小さな声が市の大きな政策につながることもあります。遠慮して言わないよりは発言すると市も伸びていくのではないのでしょうか。また、色々な場面で機会を作っていくことも必要です。防災における男女共同参画等、女性の目線・意見を取り入れることも重要と考えています。

一方で、市政懇談会など市政への参画機会はあっても女性の参加が少ないこともあります。年齢や性別も超えて、女性の力は偉大です。皆さんの力を発揮して積極的にまちづくりに関わってほしいです。

近所との助け合い、周りの人の助け、家族の支えもあり10の力も13の力にして頑張ってきたと振り返って感謝の気持ちを話されました。男女共同参画とは、年齢、性別に関係なくお互いがお互いを思いやる心を持つことが大切だと改めて感じました。

山本 はるひ さん / 市議会議員(3期目)



男女共同参画社会実現のためには、まず身近な家庭から変えていくこと

共働きの世帯数が専業主婦の世帯数を超えて10年以上経ちますが、未だに男性は長時間労働、女性には仕事の他に家事・育児・介護のしかかっています。これが男女共同参画社会の実現を阻んでいます。こうした性別による固定的役割分担意識をみ

んなで変えていかないといけません。男女それぞれ理想と現実のギャップがあるのだと思います。

特に介護は夫婦2人が親4人を見る現実の中で、仕事を辞める原因にもなっています。介護は共にやらざるを得ない状況で、これにより働き方が変わり、家事や育児への関わり方も変わるきっかけになるのでは、と期待しています。

好奇心は自分が変わるきっかけ

議員になる前の私はパートで働くごく普通の主婦で、人前に出ることは苦手でした。ひよんなことから市議に「挑戦してみよう」と思い立ったとき、夫は「めったにできることではないから、やってみたら」と後押ししてくれました。決して足を引っ張らない良き理解者です。また、見えないところで多くの人たちに支えられていることも実感しています。

これからも好奇心や希望を持って前を向いて、楽しく悔いのない人生を送りたいと思います。思いもかけない潜在能力が引き出されることもあるので、何かに挑戦してみることは大切だと思っています。

女性の市議がせめて1/3になったら、議会も活性化はせず

放射能による汚染のことや消費税のことなど、生活は政治と直結しています。みんなが集まって井戸端会議をしていても世の中は変わりません。女性が議員になりたいと「立候補する」その第一歩を評価して応援してあげないと女性議員は増えません。そして、多くの女性が立候補して当選していけば、投票する人たちの意識も変わっていくはず。世の中は男性と女性が半々。どちらも幸せにならないと明るい未来は描けません。次の選挙に期待します。

パートナーの一言が背中を押してくれたのかなという印象を受けました。「今後は行政を動かしてゆくためにも、就活中の若い人や子育て中の女性にもどんどん政治の場に出てきて欲しい。色々な年代や考えの人がいる方が選挙も政治も活性化するはず！」と熱いメッセージをいただきました。

平成23年度 男女共同参画に関する年次報告

那須塩原市では、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指し、平成19年3月に「那須塩原市男女共同参画行動計画」を策定し、5つの基本目標の下、施策・事業を推進してきました。

第1次行動計画の最終年度となる平成23年度の主な事業の実施状況をまとめましたので報告します。なお、全容は市ホームページ「男女共同参画」のページでご覧いただくか、市役所市民協働推進課の窓口及び各支所でご覧いただけます。

那須塩原市男女共同参画行動計画（平成19年度～平成23年度）

は、目標を達成したものです。

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会実現のための意識改革の推進

男女が、性別による差別的扱いを受けず、自ら望む生き方を選択できる社会の実現を目指し様々な場面において男女共同参画意識の啓発を図り、性別による固定的役割分担意識の解消に努めます。

主な施策事業の実施状況	23年度実績	目標値
男女共同参画広報紙「みいな」の発行	4回発行 34,500部/回	年4回発行
男女共同参画に関する講演会（フォーラム）の開催	1回開催 参加者431人	1回開催
マイチャレンジ（社会体験）事業の実施	全10校、中学年生 1,163人	実施
家庭教育支援事業の実施	66か所 延215回	実施
男女共同参画に関する講座（セミナー）の実施	2講座（7回）	1講座



男女共同参画フォーラム2011

基本目標Ⅱ 男女がお互いの性を尊重する人権意識の確立

男女が、お互いの性を理解し尊重し合える人権意識の確立を目指し、性や生殖に関する正しい知識の普及を図るとともに、男女間のあらゆる暴力の根絶に努めます。

主な施策事業の実施状況	23年度実績	目標値
広報紙「みいな」による暴力防止のための意識啓発	1回実施	実施
婦人相談員によるDV被害者の保護及び自立の支援（被害女性のみ）	3人、24日	実施
中高生への相談機関（カード）の配布	14校	14校（全校）
母親学級の実施	月1回	月1回



母親学級

基本目標Ⅲ あらゆる分野への男女共同参画の機会の確保

男女が、性別にかかわらず個人としての能力を十分に発揮できる機会の確保を目指し、女性リーダー等の人材を育成するとともに、政策等の立案や方針決定の場への女性の参画促進に努めます。

主な施策事業の実施状況	23年度実績	目標値
地域活動団体の情報提供	マナビボックスへの掲載 1回	マナビボックスへの掲載 1回
ボランティアセンター登録数	個人 343人 団体 62(1,568人)	個人 300人 団体 90(1,500人)
市民大学講座の開催	1講座、4回、延71人	実施
家族経営協定締結の促進 (農業経営)	220戸	275戸
市女性職員の方針決定過程への参画促進	女性管理職 5.2%	-

「家族経営協定」とは、家族農業経営に携わる各世帯員が、意欲とやりがいをもって経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、家族間の十分な話し合いに基づき、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、取り決めたものをいいます。

基本目標Ⅳ 家庭生活とその他の活動との両立の支援

男女が、家庭生活における活動及び職業・地域活動その他の社会活動との両立を果たすことができる環境づくりを目指し、就業の分野における環境整備、子育て・介護サービスの充実などの社会的支援に努めます。

主な施策事業の実施状況	23年度実績	目標値
一時保育実施	8か所	5か所
放課後児童クラブの運営、支援(民設民営含む)	29か所(1,157人)	24か所
「家庭の日」推進事業の実施	3事業、延2回	実施
父子手帳の交付	母子健康手帳交付 全対象者 1,099件	全対象者へ交付
広報紙「みいな」による法律・制度の普及促進	改正育児・介護休業法の周知	実施



父子手帳

基本目標Ⅴ 生涯を通じた社会参画のための環境の整備

男女が、生涯を通じて社会参画していくことのできる環境づくりを目指し、健康の保持増進を図るとともに、高齢者、ひとり親家庭、障害者等に対する生きがい対策や自立支援に努めます。

主な施策事業の実施状況	23年度実績	目標値
高齢者学級の実施	14公民館、延27回	実施
ひとり親家庭医療費助成	3,543人(19,040件)	実施
母子家庭自立支援教育訓練 給付金の支給	1人	20人
自立支援医療費助成	更生医療 244人 精神障害者通院費公費 負担 1,103人	実施



西那須野公民館高齢者学級
ときわ学級

あなたが輝く未来塾開講!

～私の色・私の言葉で明日が輝く～

誰もがきりりセミナー
第1弾(全5回)

誰もがいきいきと輝ける社会を目指して、女性も男性もいろいろな分野から学べるチャンスです。何かを始めたいと思っているあなた、まずは「自分が輝く方法」を学びませんか?

回	開催日	会場	テーマ	講師
1	10/1(土) 13:30~15:30	西那須野支所 100会議室	自分を活かす色と豊かな表情でコミュニケーション力アップ ～表情筋トレーニングで魅力アップ～	荒岡 真由美 氏 Color Presents代表
2	10/2(土) 13:30~15:30 お茶会 15:30~16:00		自分を活かす色と豊かな表情でコミュニケーション力アップ ～自分の心をサポートする色と似合う色の見つけ方～	
3	11/1(日) 10:30~17:00	パーティ (宇都宮市) バスで移動します	パーティ公開講座 働き方革命 ～あなたが今日から日本を変える方法～	駒崎 弘樹 氏 NPO法人フローレンス代表理事
4	12/8(土) 13:30~15:30	西那須野支所 100会議室	人は一人では生きられない ～幸せの設計図～	長谷川 幸介 氏 茨城大学生涯学習教育 研究センター 准教授
5	12/9(日) 13:30~15:30 お茶会 15:30~16:00		人は一人では生きられない パート2 ～江戸は十当(とあたり)～	

適温28



作: mina 絵: da isuke

定員: 40人
受講料: 無料(ただし、1・2回目共通教材費500円、2・5回目お茶代として各回200円が必要です)
申込期限: 10月5日(金) 定員になり次第、締め切ります
保育: あり(小学3年生まで、各回5名程度) 無料
申込み、問い合わせ先: 市民協働推進課 男女共同参画係
☎0287-62-7019

お知らせ

男女共同参画フォーラム2012
『女と男 ともに輝くまちづくり』を開催します!

日時: 12月2日(日)開演13:00(開場12:30)

会場: 三島ホール

講師: 藤村 志保 氏(女優) 講演: 出逢い

オープニングアトラクション

劇団「かんかん」による寸劇

入場料: 無料(整理券が必要です) 10月25日(木)受付開始

問い合わせ: 市民協働推進課 ☎0287-62-7019

編集後記

今輝いている人たちのインタビューで感じたのは、パートナー間では信頼関係により、折り合いをつけ、助け合い各々の活動をされていること、家族・周囲の方々との間は思いやりの関係と支え合い共に成長することで成り立っている、まさに男女共同参画社会を实践されている方たちだと思いました。

編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
編集委員/上野 宏美、櫻井 敬子、長瀬 美香、平井 あけみ、柳場 美枝子、渡邊 小夜子
〒325-8501 那須塩原市共墾社108番地2 TEL0287-62-7019
mail kyoudousu ish in@ city nasushiobara .lg .jp